



2023年3月16日

各 位

会 社 名：株式会社SK I Y A K I
代表者名：代表取締役社長 小久保 知洋
(コード番号：3995 東証グロース)
問合せ先：取締役 酒井 真也
(TEL. 03-5428-8378)

通期業績予想と実績との差異及び特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上に関するお知らせ

2022年9月13日に公表しました2023年1月期（自2022年2月1日至2023年1月31日）の通期業績予想と本日公表の実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年1月期の通期業績予想と実績との差異（2022年2月1日～2023年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,455	百万円 195	百万円 211	百万円 126	円 銭 11.79
実績値（B）	2,454	225	236	54	5.07
増減額（B－A）	△0	30	25	△71	△6.72
増減率（％）	△0.0	15.5	12.0	△56.7	△57.0
（ご参考）前期実績 （2022年1月期）	2,348 (注)	97	94	121	11.36

(注) 2023年1月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しており、前期実績（2022年1月期）の売上高は当該会計基準等を遡及適用した後の数値を記載しております。

2. 差異の理由

前回発表の業績予想（2022年9月13日）に対し、ストック収益（ファンクラブサービス）及びフロー収益（ECサービス等）ともに実績が概ね計画どおりに推移したため、売上高は前回発表予想比でほぼ増減なしの2,454百万円（△0.02%）となりました。

営業利益については、売上原価であるライブ・イベント制作費が想定よりも減少し、販売費及び一般管理費である広告宣伝費、人件費も想定よりも減少したため、業績予想比で30百万円増加の225百万円となりました。

経常利益については、営業利益の増加に加え、連結子会社の清算に係る債務免除益7百万円、持分法による投資利益12百万円等の影響により、業績予想比で25百万円増加の236百万円となりました。

また、特別利益として貸倒引当金戻入額27百万円等を計上し、特別損失として投資有価証券評価損44百万円及び貸倒引当金繰入額118百万円等を計上する影響により、親会社株主に帰属する当期純利益は、業績予想比で71百万円減少の54百万円となりました。

3. 特別損失（貸倒引当金繰入額）の内容

当社は、2022年11月16日開催の取締役会において、韓国ボーイズグループ「OMEGA X」のマネジメント権を有するSPIRE ENTERTAINMENT CO. LTD.（以下「SPIRE社」といいます。）との業務提携を解消し、SPIRE社との間で締結したOMEGA Xの日本における活動に関する専属契約を解除することを決定いたしました。

当該契約解除に伴い、2023年1月末日において投資その他の資産に計上している長期未収入金118百万円について、専属契約の解除に係る契約上の返金条項に基づきSPIRE社に対して全額返金を求めておりますが、本日現在においてSPIRE社から返金の意思表示がなく、また、韓国の裁判所に対する仮差押えの申立ての結果判明した、SPIRE社が保有する預金口座の残高が当社の要求する返金総額を大きく下回っていることから、SPIRE社に対する債権全額を回収不能と見積り、貸倒引当金繰入額118百万円を特別損失に計上いたしました。

以 上